

Vision
1

未来への扉を開く授業
社会に革新を与える研究など、
皆が何かに没頭し
“ワクワク”している大学

Vision
2

超スマート社会「Society 5.0」
に対応した人材を育成し、
新しい融合領域の
驚くべき研究を
発信していく大学

Vision
3

「地(知)を楽しみ、
知(地)を活かす」拠点として、
地域から愛され、
頼られる大学

Slogan
魅力溢れる

おもしろい



みんな
で
つくりあげましょー！



富山大学長 齋藤 滋

Action Plan ビジョンを具体化する戦略

教育

- 数理・データサイエンス教育の必修化・高度化：教養科目及び全学部の専門科目で数理・データサイエンス科目の授業を実施
- 学生のやる気・ワクワク感を後押しする教育・学生支援の推進：アクティブラーニング等の現代社会の課題に対応した教育を提供
- グローバル人材の養成：英語教育の充実、海外語学研修等によるグローバル人材の養成
- 地域連携授業の推進：北陸信州地域が連携する人材創出プログラム「ENGINE」を通じて、地域の課題解決力、社会への適応力・実践力を育成
- 大学院の再編：文理融合教育を充実させ、領域の異なる複数教員による研究指導で多角的思考力を育成
- 外国人留学生に対応した教育・環境の充実：留学生宿舎の整備・ダブルディグリープログラムの充実・推進による大学院教育の国際化
- 高大接続：富山県と連携した高大連携事業の促進による魅力発信

研究

- 社会の課題解決に寄与する研究の推進：本学の“強み”となる5分野（カーボンニュートラル、創薬・ヘルスケア、軽金属、データサイエンス、文化財保護）の研究や技術により世界の課題解決に貢献するとともに社会実装を推進・熊本大学との連携により設置する先進軽金属材料国際研究機構において、それぞれの強みを活かした共同研究を推進
- 東西医薬学融合研究の推進：東西医薬学の融合による次世代型医療科学を創出し、国内外研究機関との連携を拡大し強固なものとし、伝統医薬学研究の中核拠点を担う体制を強化
- 世界トップレベルの研究拠点を形成：アイドリッグ脳研究を中心とした脳神経科学・未病の科学化等の世界トップレベル研究を進展させ、その成果を世界へ発信

社会貢献

- 地方創生の推進：自治体・産業界等と連携・協働し、新たな産業・魅力ある地域づくりに貢献し、学生と地元企業とのマッチング機会を提供
- 地域の交流拠点：身近なアカデミアとして、人々に多様で魅力的な交流機会を提供し、住民の誇りにできる大学づくりを展開
- リカレント教育の充実：変化が早く、激しい社会に対応できるよう、現役世代向けに実践的で学びやすいリカレント教育を充実
- 高度先進医療の提供：地域医療の最後の砦として、高度先進医療を提供。また、新型コロナウイルス感染症の治療と教育研究を適切に行う
- SDGs 教育の充実：世界との連携を目指したグローバル SDGs 教育の充実

大学運営

- ガバナンスの強化：学長と教職員が十分なコミュニケーションにより目標等を共有し、学長が健全なリーダーシップを発揮できる体制を構築
- IRの活用：人員の強化と各機構との連携により、より大きな規模で専門的なIRを実施し、課題を解決
- 財政の見直し：既存経費見直しや、資産活用による自己収入の増、大学全体の基盤強化に繋がる財政的仕組みの導入
- 外部資金の獲得：大型研究等の申請に関する研究 IRを活用した全学的な協力体制を構築し外部資金獲得額を増加
- 教員業績評価の見直し：全学共通指標を導入した教員業績評価のPDCAサイクルを回し、教員の意欲を高めるインセンティブを付与
- 新たな運営体制の導入：若手・女性教員の意見反映のため、大学運営に関する会議へのオブザーバー参画を実施

教員同志のネットワークを強化
inter-professional network

地域とのネットワークを拡張
social network
すべての戦略は
3つのネットワークが
相乗することで動き出す

海外とのネットワークを充実
international network